

秋田県立能代西高等学校 中期ビジョン（5カ年計画）

本校が目指す5年後の姿（具体的な目標）

I 学校の現状や課題

本校は、昭和20年に能代市立能代女子実業高校として開校。その後、昭和23年能代農業高等学校、平成6年に能代西高等学校と改称し、平成10年に総合学科を新設、現在にいたっています。校訓に「勤労至誠」を掲げ、「人格の完成をめざし、勤労至誠の精神のもと、心身ともに健康で、主体的に社会の変化に対応できる人材を育成する」ことを教育目標として、地域に貢献する人材を数多く輩出してきました。

本校が取り組むべき課題は、

- ① 県北地区唯一の総合学科として、新学習指導要領のもと、総合学科の特徴を生かした特色ある学校づくり
 - ② 現在計画段階にある能代地区統合高校Ⅱとして、本校の特長を継承しつつ、地域の将来ニーズに応えることのできる学校づくり
- の2つがあげられます。

II 学校を取り巻く将来の状況の予測

- 2011年（平成23年）北秋田地区統合高校 秋田北鷹高校開校
 （統合対象校 鷹巣高校、鷹巣農林高校、米内沢高校、合川高校）
- 2013年（平成25年）能代地区統合高校Ⅰ開校予定
 （統合対象校 能代北高校、能代商業高校）
 新学習指導要領開始年度
- 2015年（平成27年）新学習指導要領完成年度
 計画段階 能代地区統合高校Ⅱ
 （統合対象校 能代工業高校、能代西高校）

III 目指す方向や学校像

能代西高校は次のような学校像を目指しています。

- （1）豊かな人間性や社会性および国際社会に生きる資質や能力を持つ生徒を育成する学校
- （2）生徒の基礎学力の定着を図り、その上に専門分野の知識や技能を高める学校
- （3）総合学科の特色を生かして、多様な能力・適性等に対応した教育を推進し、生徒の可能性を伸ばす学校
- （4）地域に開かれ、地域に信頼される学校

能代西高校は、これまで培ってきた

- ① 基本的な生活習慣を身につけることができる学校
 - ② 生徒一人ひとりの活躍の場がある学校
 - ③ 生産・製造から販売までの実践活動を通じて学べる学校
 - ④ 地域産業と連携しながら、地域で活躍できる人材を育成する学校
 - ⑤ 地域福祉に貢献できる人材を育成する学校
- をさらに充実させ、目指す学校像の実現に取り組めます。

IV 5年間で達成を目指す具体的目標

（1）毎日登校するのが楽しい学校づくりを目指します。

- ① 不登校生徒率 …… 1%未満
- ② 中途退学率 …… 1%未満

（2）将来の職業を見据えた系統的・組織的進路指導に取り組めます。 (H22年度実績)

- ① 自分の将来の目標を語ることのできる生徒 …… 100% (95%)
- ② 職場体験・インターンシップを経験した生徒 …… 100% (100%)
- ③ 専門（系統学習）を生かした進路（就職・進学）決定率 …… 90% (74%)
 （専門を生かした国公立大学進学合格者 …… 2名）(0名)
- ④ 卒業時就職内定率 …… 100% (98%)
 就職決定者の県内就職率 …… 60% (66%)

- (3) 学び直しと実習・実践を通じて学ぶ楽しさを実感する授業づくりに取り組みます。
- ①授業がわかる生徒 . . . 80% (28%)
 - ②実習を通じてもっと学びたいと思う生徒 . . . 90% (新規目標)
- (4) 豊かな人間性と自分の可能性に挑戦する意欲を持った生徒を育てます。
- ①基本的な生活習慣(挨拶・整容・言葉遣い・礼儀)が身についたと答える生徒の自己評価 . . . 90% (新規目標)
 - ②東北大会・全国大会等の出場・入賞 . . . 2部活動・クラブ
 - ③課題研究等の公开发表の機会 . . . 年1回 (新規目標)
 - ④1種目以上の資格を取得した生徒 . . . 70% (59%)
- (5) 地域と連携し、地域の発展に貢献できる学校づくりを推進します。
- ①「産業社会と人間」や系列学習において地域の人材・機関との連携学習の推進 . . . 社会人講師年間30人・機関
 - ②ボランティア等地域に貢献する活動の推進 . . . 年間10行事参加
 - ③幼稚園、小・中学校、養護学校等との交流活動 . . . 年間30回
 - ④学校開放(地域住民交流活動)の年間来校者数 . . . 3,000人

具体的な取り組み等

「地域と共に学び地域と共に育つ」学校づくり

総合学科の特徴は、生徒が早い段階から自分の将来について考え、めざす進路や興味関心に沿って科目選択を行い、自らの進路を主体的に実現して行くところにあります。本校では、すべての教育活動を通じて、生徒が自らの将来のあり方や生き方を考えるキャリア教育を充実させ、社会的・職業的に必要な基盤となる能力を育て、生徒一人ひとりの自己実現を達成できるよう取り組みます。

キャリア教育の充実

1 総合学科の特色を生かし、地域に開かれた学校をつくりまます。

- ①地域の支援を得た体験学習を通じて、地域と共に学びます
 - ・「産業社会と人間」の時間 . . . 社会人講師による講話、職場体験学習
 - ・地域企業との連携や指導による実践体験学習
チャレンジショップ、農水高校フードフェスティバル、ホームヘルパー研修等
- ②各系列の学習の成果を地域に発信し、地域と共に育ちます。
 - ・菜の花畑、ヒマワリ畑、コスモス畑、農場の開放
 - ・ソバの種まき・ソバ打ち体験開放活動
 - ・幼稚園、小・中学校、養護学校等との交流とボランティア活動
 - ・技術ボランティアと「こ電」回収活動
 - ・キャリアガイダンスや課題研究で探究的な学習に取り組み成果の発表

2 地域の将来を支える人材を育成する学習に取り組みます。

- ①生物資源系列
 - ・動植物の生理・生態の基本的な学習と実際の飼育・栽培を通して自然環境と人間のかかわりについて学習します。
 - ・循環型環境社会を目指して、無農薬・有機栽培などを実践学習します。
 - ・食糧自給率の高い秋田だから目指せる自然共生社会のあり方を学習します。
- ②情報科学系列
 - ・環境保全を考慮した節度ある開発とものづくりのあり方を学習します。
 - ・情報化社会をささえるハードとソフトの両面からものづくりを学習します。
- ③ビジネス系列
 - ・生産・製造過程を理解した商品販売の実践学習に取り組みます。
 - ・産業構造の変化に対応した地域産業の振興と地域経済の活性化に貢献できる学習に取り組みます。
 - ・社会の変化とニーズに応えられるコミュニティ・ビジネスのあり方を学習します。
- ④生活福祉系列
 - ・少子高齢化社会に対応し、地域の「食」「保育」「福祉」を支える学習に取り組みます。
- ⑤総合進学系列
 - ・広い視野と教養を身につけながら、希望進学先に向けて選択科目を学習します。
- ⑥総合学科ならではの農・工・商+生活・福祉の学習を連携させ、ESD(持続可能な開発のための教育)に取り組みます。